

2011年2月7日

大阪経済記者クラブ会員各位

キスプ
「KISP・ナレッジサロン」の開設と第1回サロン開催について

社団法人 関西経済連合会

関経連では、今般、KISP(中堅・中小企業)のイノベーション創出のプラットフォームとして、下記のとおり「KISP・ナレッジサロン」を開設いたします。

第1回は、経済産業省の高原一郎中小企業庁長官を招き、「日本のものづくり産業の行方」について話をうかがい、今後の中堅・中小ものづくり企業の成長戦略について意見交換を行います。

プレスフルオープンといたしますので、取材方よろしく願いいたします。

※KISP・・・Kansai Independent Supply Partners の略。関経連の「関西ビジョン 2020」において、特定の系列に属さず、優れた独自の技術を持つ中堅・中小企業を『KISP』と名づける。一昨年から、「KISP 専門委員会」(委員長:今仲オムロン執行役員常務)を設置し、具体的な振興策を検討。

記

1. 日時 : 2月15日(火) 16:00~19:00
2. 場所 : リーガロイヤルホテル大阪 2階 「桂の間」
大阪市北区中之島 5-3-68
3. 次第 : 16:00~17:45 講演・意見交換
「日本のものづくり産業の行方」(仮題)
経済産業省 中小企業庁長官 高原一郎氏
18:00~19:00 交流会(立食ビュッフェ形式)

4. KISP・ナレッジサロンの概要

(1)狙い

関西には、特定の系列に属さない、独自の優れた技術を持つ中堅・中小企業(KISP)が集積し、関西の高度なものづくりを支えてきました。今後、KISP 企業にとっては、新興国の台頭をはじめとするグローバルな環境変化に対応し新たな発展を遂げていくことが課題となっております。

そこで関経連では、KISP 企業のさらなる発展のためのプラットフォームとして、「KISP・ナレッジサロン」を開設いたします。KISP 企業のさらなる発展、集積により関西をアジアのものづくり拠点とすることをめざします。

(2)活動

本サロンでは、毎回、「グローバル展開」、「研究開発、産学連携」などのテーマを設定し、KISP のイノベーションにつながる、①行政、大学、外国関係機関等とのネットワーク形成、②国内外の最新の経済情勢や産業動向など経営情報の収集、③KISP の域内外へのアピールなどの活動を展開してまいります。

(3) 参画企業・団体(2月7日現在)

- ・中堅・中小企業 38社の役員クラス
- ・近畿経済産業局、中小企業基盤整備機構、日本貿易振興機構、日本政策金融公庫、大阪府、大阪市等の行政機関

(4) うめきた(大阪駅北地区)ナレッジキャピタルとの連携

ナレッジキャピタルの運営会社「ナレッジ・キャピタル・マネジメント」と連携し、2013年に、うめきたナレッジキャピタルに設置される「ナレッジサロン(※)」で展開される活動に繋げていく予定です。

※ご参考:「ナレッジサロン」

うめきた(大阪駅北地区)先行開発区域プロジェクトの中核機能である「ナレッジキャピタル(知的創造拠点)」内に設置予定の会員制交流サロン。2013年開業予定。

<ご参考> 第1回KISP・ナレッジサロン参加予定企業(2月7日現在)

新家工業、アルメタックス、エスペック、エネゲート、大阪有機化学工業、オプテックス、カナエ、紀伊産業、クマリフト、クラスターテクノロジー、コーデンシ、銭屋アルミニウム製作所、第一稀元素化学工業、大成機工、中央電機計器製作所、帝国データバンク、東海バネ工業、日本フツソ工業、ホソカワミクロン、丸島アクアシステム、マロニー、三星ダイヤモンド工業、吉銘、淀川ヒューテック、レザック

【お問い合わせ先】関西経済連合会産業部 野島・平井 06-6441-0106
秘書広報部 湯室・橘 06-6441-0105